

1 審査方法

(1) 審査は、評価基準表の評価項目及び配点に従い、応募事業者の提案内容を評価し、得点の高い順に、契約交渉権に係る優先順位を決定する。

(2) 集計結果をもとに、参加業者の順位を決め、最優秀提案者を決定する。同点の場合、2 評価基準表における2. 業務内容の(2)から(4)の合計点数が高い者を選定する。

(3) (2)において同点の場合、見積金額の最も低い者を選定するものとし、見積金額の最も低い者が複数の場合は、審査会にて提案書の再審査を行う。

2 評価基準表 (150点満点)

| 評価項目 | 評価基準 | 配点 |
|------------|--|-----|
| 1. 業務の基本方針 | | 10 |
| | (1) 業務目的及び内容を理解し、積極的な業務提案がなされているか。 | 10 |
| 2. 業務内容 | | 110 |
| | (1) 仕様書の目的・内容等を反映した、本業務にとって有効で実現性の高い提案内容となっているか。 | 10 |
| | (2) 対象者の「価値観」や「考え方」が効果的に分析できる内容のアンケート項目(3問)、選択肢が具体的に提案されているか。 | 30 |
| | (3) 北九州市の施策・事業に反映させることを意識し、対象者の「関心事」などが効果的に分析できる内容のアンケート項目(3問)、選択肢が具体的に提案されているか。 | 30 |
| | (4) 調査結果の分析、表現や見せ方について具体的な手法が示されているか(全国的に調査されている分析結果との比較手法含む)。 | 30 |
| | (5) 回答率向上に資する提案が具体的に行われているか。また、その提案に基づいた現実的な回答率が設定されているか。 | 10 |
| 3. 業務推進体制 | | 10 |
| | (1) 組織及び業務遂行に関わる各要員・グループが有する経験・能力・知見・ネットワークについて具体的に提案されているか。 | 5 |
| | (2) 個人情報を含む情報資産のセキュリティ対策について具体的に提案されているか。 | 5 |
| 4. 業務実績 | | 10 |
| | (1) 過去に本業務(特定の世代の特徴を分析するアンケート調査等)に類似する業務実績を有しているか。 | 10 |
| 5. 価格点 | | 10 |
| | (1) 見積金額が提案限度額の範囲内であり、仕様書で求める業務及び提案内容に見合った妥当な金額となっているか。 | 10 |
| 合 計 | | 150 |